

6月3日に通算乗車人数200万人を突破し、駅西口ロータリーにて、たくさんの関係者らと ささやかながらも温かなセレモニーを開催することができた。また、試験運行を実施したAおよびCコースでの一部路線変更は大きなトラブルもなく、特にCコースでは、延伸した地域住民の協力のおかげで、乗降数が好調であったことから、次年度以降本格運行を開始することが決定した。

Bコースの早朝便も右肩上がりの乗降数を占め、利用促進事業の「キララちゃんバスで行く土浦巡り」も大変人気な事業として定着した。通年検討してきた地域通貨券においては、他地域の事例（高田馬場地域での「アトム通貨」・武蔵野市の「ムチュー券」）を視察したことによって自身の事業の矛先が明確となった。併わせて訪問したムーバス（武蔵野市役所）での特徴を参考とし、今後更なる利用促進に努めていきたい。

NPO事業では、土浦ハロウィンをはじめ様々なイベントを開催(共催)し、中心市街地活性化に寄与した。1月から猛威を振るったコロナウイルス感染の影響から、バスの乗降人数が減少、また、いくつものイベントが中止となったことが残念である。

## バス運行事業

1. 活性化バスの運行
  - ・バス運行の概要と実績
  - ・バスボランティア会議の実施
  - ・地域公共交通活性化協議会への参加
  - ・土浦市バリアフリー推進協議会への参加
  - ・公共交通等に関する意見交換会への参加
2. 利用促進事業
  - ・路線沿線地区への訪問（利用促進依頼）
  - ・公共交通体験教室の開催
  - ・バスで行く土浦巡り（Vol.2 お寺編）
  - ・水郷プール利用特典
  - ・地域通貨券発行と回数券の販売
3. バス PR 事業
  - ・乗客200万人達成セレモニー
  - ・土浦まちゼミ参加開催
  - ・ホームページ・SNSの運営
  - ・月刊ニューズペーパーの発行
  - ・季節ごとの車内装飾
  - ・バスラッピング広告
4. 広告獲得事業
5. パークアンドバスライド
6. 視察の受け入れ
7. 視察訪問（ムーバス・アトム通貨他）

## 中心市街地活性化推進事業

1. まちづくり関係会議への参加
2. 中心市街地活性化協議会への参加
3. にぎわい創出事業の開催および実施
  - ・土浦まちなか元気市の共催

## NPO事業

1. 会議等の開催および参加
2. 団体PR活動
  - ・ホームページ・SNSの運営
  - ・月刊ニューズペーパーの発行
  - ・各種取材の受け入れ・出演
3. キララちゃんプロジェクト事業
  - ・「土浦ハロウィン仮装行列VOL.5」
  - ・「キララ寄席」
4. 土浦まちゼミ参加開催
5. Vチャンネル番組協力（MC出演）
6. まちづくり団体との協働事業
7. 各種講演会への参加

